

国立大学法人島根大学役員会（第387回）＜議事要録＞

日時 令和4年12月20日（火） 14:00 ～ 14:55
場所 本部棟5階 大会議室（TEAMS 利用）
出席者 服部学長，藤田理事，肥後理事，大谷理事，椎名理事，藤波理事，上野理事
オブザーバー 千家監事，栗原監事
欠席者 宮脇理事
〔陪席：企画部長，研究・地方創生部長，教育・学生支援部長，総務部長，財務部長
松江地区学部等事務部長，医学部事務部長，監査室長〕

議題1 コンプライアンス推進規程の一部改正について

- 藤田理事からコンプライアンス推進規程の一部改正について説明があり，審議の結果，原案どおり議決された。

議題2 大学院学資金返還免除候補者選考規程の一部改正について

- 肥後理事から大学院学資金返還免除候補者選考規程の一部改正について説明があった。
- 大谷理事から，第2条第2号について字句の修正意見があり，審議の結果，指摘部分については修正することとして議決された。

議題3 動物実験規則の一部改正について

- 大谷理事から動物実験規則の一部改正について説明があり，審議の結果，原案どおり議決された。

議題4 MATSUE 起業エコシステムコンソーシアムへの参加について

- 大谷理事から MATSUE 起業エコシステムコンソーシアムへの参加について説明があり，審議の結果，原案どおり議決された。

協議事項1 定期モニタリングの実施について（調達価格上昇を踏まえた対応）

- 藤波理事から定期モニタリングの実施について（調達価格上昇を踏まえた対応）説明があった。
- 椎名理事から，医学部附属病院における省エネによる経費節減についてはコロナの影響もあり具体的な数値目標の設定が難しい面もあるが，臨機応変に対応していきたいとの発言があった。
- 服部学長から，九州地区の国立大学法人において令和4年度の電気需給契約に係る応札者が無かった事例の原因について質問があり，藤波理事から，一般競争入札を行った結果応札が無かったものであり，今後本学においても入札形態について慎重に考えていく必要があるとの回答があった。
- 大谷理事から，現在研究設備の共用化について検討しているところであるが，それぞれの機器にどの程度消費電力等のランニングコストがかかっているか分かれば，検討の際の情報として活用していきたいとの発言があり，続いて藤波理事から，各部局に対して共用設備の有効活用と併せて使用しない設備の待機電力の削減等についても依頼していきたいとの発言があった。
- 千家監事から，近年新たに経費負担を抑えた太陽光発電の方法が出てきているため，検討してみてもどうかとの意見があった。

報告事項1 令和4年度国立大学改革・研究基盤強化推進補助金（国立大学経営改革促進事業）の採択について

- 藤波理事から令和4年度国立大学改革・研究基盤強化推進補助金（国立大学経営改革促進事業）について申請していたところ、12月1日付けで文部科学省からの採択を受けたことの報告があった。

報告事項2 附属病院運営状況について

- 椎名理事から附属病院運営状況について報告があった。

報告事項3 全学委員会の議事報告について

- 書面による報告があった。

その他

- 藤田理事から、第383回役員会（令和4年9月6日開催）において議決された労使協定の改正に係るその後の経過について報告があった。
- 上野理事から、報告事項1に関連して、地元企業にどのように貢献出来ているかが見えるように意識して取り組みを進めて欲しいとの意見があった。